

秋の文化体験プログラム

お箏を弾いてみましょう

11.25日 会場 芸能花伝舎

①15:00~16:30 (15名)

②18:30~20:00 (15名)

雅楽～千年の響きを味わう～

11.24日 会場 芸能花伝舎

①15:00~16:30 (15名)

②18:30~20:00 (15名)

サコッシュの
型染

11.19日

①10:00~11:30 (14名)

②13:00~14:30 (13名)

③15:00~16:30 (13名)

会場 染の里おちあい

製本体験

11.21日

14:00~17:00 (20名)

会場 牛込筆筒地域センター

江戸っ子を魅了した
日本の手品
～和妻講座～

11.22日

①13:00~14:30 (20名)

②16:30~18:00 (20名)

会場 芸能花伝舎

友禅染

～半襟・染め絵の彩色～
(染色～手描友禅～)

①染め絵の回 11.23日・祝 13:00~17:00 (15名)

②半襟の回 11.26日 13:00~17:00 (15名)

会場 東京手描友禅工房 協美

2026 11.19日～11.26日

申込締切 10.23日必着



お申込み/お問合せ

新宿区文化観光課文化観光係

TEL 03-5273-4069

FAX 03-3209-1500



区ホームページ



Logoフォーム

対象 16歳以上 参加費 100円 ※プログラム1回につき

主催：新宿区
制作：公益社団法人日本芸能実演家団体協議会

以下の
二次元コードから
お申込みできます

サコッシュの型染

日時 11月19日 木

①10:00～11:30
②13:00～14:30
③15:00～16:30

会場 染の里おちあい(上落合2-3-6)

定員 ①14名 ②13名 ③13名

型紙を使い、スマホやエコバッグが入る便利なサコッシュを染める体験です。

型紙は小さいながらも、複数の型紙を丁寧に折り重ねて美しい模様を浮かび上がらせる本格的な型染めに挑戦できます。

布の上に少しずつ絵柄が命を吹き込まれていく

工程がお楽しみいただけます。数種類の柄から、好きな柄をお選び下さい。色は見本通りになりますが、初めての方でもコツを守れば失敗なく美しく染まります。

完成した作品は当日そのままお持ち帰りいただけます。



【講師】小川 学(染色職人)

1981年秋田県出身。武蔵野美術大学空間演出デザイン学科卒業。在学時より染め、彫刻、版画などの作品に取り組み。2011年、職人として当苑に入社し、職人として型染め、蒸し、水洗まで担当。現在、初心者の方にもわかりやすく江戸更紗の染色体験を教え、染色の伝道師として活躍。地元イベント染の小道の見どころ、「川のギャラリー」のボランティアとしても参加。現在は、染の里おちあいの体験全般を担当。

雅楽～千年の響きを味わう～

日時 11月24日 火

①15:00～16:30
②18:30～20:00

会場 芸能花伝舎(西新宿6-12-30)

定員 ①15名 ②15名

協力 一般社団法人 雅楽協会

千年を超える歴史を持つ雅楽。

器楽のアンサンブルとしては世界最古です。

唐楽の笙、箏、龍笛は、どのように伝承されてきたのでしょうか。

今回のプログラムでは、東遊の鑑賞や体験を歌や声を通して味わって頂きます。



【講師】中村 香奈子(龍笛)／三浦 元則(箏)／宇佐見 仁(笙)

中村香奈子:雅楽、正倉院復元楽器排簫、横笛の演奏家として国内外の様々な場にて活動中。東京藝術大学邦楽科雅楽専攻在籍時、故芝祐祐氏に雅楽全般を師事。2016年から右舞・古代歌謡・雅楽全般を豊英秋氏に師事。「香風舎雅楽会」主宰。「雅楽三昧中村さんち」、「あはひ(AwaiAwai)」、「花舞鳥歌風遊月響雅楽団」共同主宰。一般社団法人雅楽協会正会員。「万葉に遊ぶ／むすびめ」日本伝統文化振興財団、東宝映画「陰陽師II」横笛演奏、等多数参加。

お箏を弾いてみましょう

日時 11月25日 水

①15:00～16:30
②18:30～20:00

会場 芸能花伝舎(西新宿6-12-30)

定員 ①15名 ②15名

協力 公益社団法人 日本三曲協会

箏は昔から演奏されてきた日本の楽器で

す。実際に触って弾いてみましょう! すぐに

「さくらさくら」が弾けますよ! 椅子に座るので、正座が苦手な方でも安心です。



【講師】上原 真佐輝 ほか

山田流箏曲演奏家。1976年、神奈川県出身。二代上原真佐喜に師事。東京藝術大学邦楽科卒業。NHK 邦楽技能者育成会45期修了。文化庁芸術家インターンシップ国内研修員に選出。国立劇場にて(公社)日本舞踊協会主催第二回創作公演「新道成寺」全作曲・音楽監督・演奏。真應琴会代表。新潮会会員。箏曲組歌会会員。現代邦楽作曲家連盟所属。川口市立高校非常勤講師。日本三曲協会理事。山田流箏曲協会理事。

製本体験

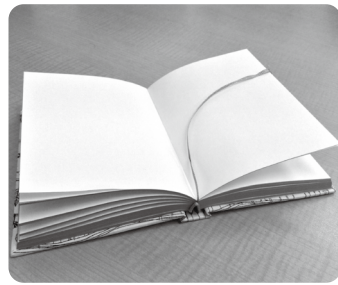
日時 11月21日 土

14:00～17:00

会場 牛込筆筍地域センター(筆筍町15番地)

定員 20名

ボール表紙に浮き出し文字を施し、オリジナルの文庫本サイズの製本手帳を2冊製本します。



【講師】渡邊 博之(株博勝堂相談役)

1956年生まれ。1983年より工場製本の技術を学んだ後「和綴じ」技術者となる。現在「株博勝堂」の相談役。手作業ならではの繊細な技術に長け、天皇家のアルバムや全国の神社・寺社の朱印帳、経本など日本の伝統的な和製本を手がけ、後進への指導も積極的に行っている。2013年度新宿ものづくりマイスター「技の名匠」に認定される。2023年度厚生労働大臣より卓越技能者「現代の工名」として表彰される。

江戸っ子を魅了した日本の手品

～和妻講座～

日時 11月22日 日

①13:00～14:30
②16:30～18:00

会場 芸能花伝舎(西新宿6-12-30)

定員 ①20名 ②20名

協力 公益社団法人 日本奇術協会

文化庁より「記録作成等の措置を講ずべき無形文化財」として選択されている日本独自の手品。不思議な実演や和妻の歴史解説のほか、皆様にも実際に挑戦していただきます。ぜひ粋に和妻を演じてみましょう。



【講師】きょうこ ほか

(公社)日本奇術協会「Best Magician's Festival」では、マジシャンズオブザイヤーに3年連続、第1位を受賞。近年では、ドイツ・モナコ・フランス・アメリカ等、海外のゲスト出演も多く、世界を舞台に活躍。日本舞踊と手妻(日本手品)が融合した日本和妻は、伝統・文化・情緒を表現した独自の舞台を創りあげている。

友禅染

～半襟・染め絵の彩色～(染色～手描友禅～)

日時 ①染め絵の回

11月23日 月・祝
13:00～17:00

②半襟の回

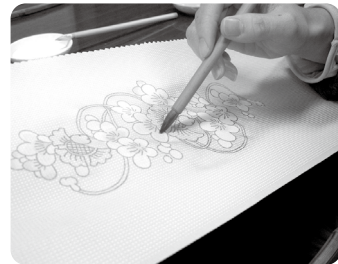
11月26日 木
13:00～17:00

会場 東京手描友禅工房 協美(下落合4-6-17)

※会場は座敷です。また入口には急な階段や段差がありますので、あらかじめご了承ください。

定員 ①15名 ②15名

数種類の中から絵柄を選んで彩色を施し、オリジナルの「半襟」や「染め絵」を作成。筆などを使い、絵を描くように染めていきます。



【講師】大澤 学(東京手描友禅伝統工芸士)

新宿区落合に生まれる。伝統工芸士・倉合恵明氏と水墨画家・井原優山氏に師事。1990年より父・大澤敏氏の工房にて、繊細さと正確さを要求される友禅の技術と感性を研鑽。本格的な手描友禅染や蠟燭染などを得意とする工房では、作品製作のほか友禅体験教室や着付け教室・工房見学会を実施し、東京手描友禅の普及に携わっている。新宿区染色協議会副会長。東京都工芸染色協同組合副理事長。東京手描友禅伝統工芸士。

申込締切 10月23日 金 必着

申込方法 下記の必要事項を記入の上、「電子申請(Web)」、「はがき」または「FAX」でお申し込みください。

【必要事項】●参加者氏名(ふりがな) ●郵便番号・住所 ●電話番号 ●希望プログラム名 ●希望日時

注意事項 ※参加費につきましては、当日、各会場でお支払いください。※応募者多数の場合は抽選となります。※区外の方も申込みいただけますが、抽選となった場合は区民優先となります。※ご応募いただいた方には後日抽選結果等を全員に通知いたします。※お申込み時の氏名と住所が一致しない場合、通知が届かない場合があります。※定員に満たないプログラムは、締め切り日以降も募集いたします。詳しくはお問合せください。

お申込み・お問合せ 新宿区 文化観光課文化観光係

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-5-1 TEL.03-5273-4069 FAX.03-3209-1500
お問合せ時間：午前8時30分～午後5時(土・日・祝日除く)

二次元コードから
お申し込みください
(Logoフォーム)



<https://logoform.jp/r/VdUOV>